

町制 50 周年記念事業

松伏町名誉町民

日本画家

後藤純男展

～ 追想 ～

1月22日(水)～2月16日(日)
10:00～20:00

入場無料 1月22日/13:00～20:00
2月16日/10:00～19:00

会場：中央公民館

休館日：月曜日及び2月12日(水)



鹿苑寺庭園 首相官邸展示作品



庭園の新雪 再興第78回院展

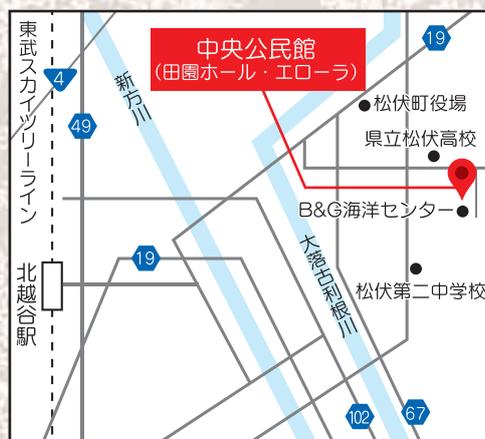
町制施行50周年を記念して、松伏町名誉町民でもあり、日本画壇の代表作家である後藤純男画伯の展覧会を10年ぶりに開催します。

本展覧会では、後藤純男画伯の育った郷土松伏の原風景を描いた作品をはじめ、令和元年10月まで首相官邸に展示され、日本を訪れた数々の要人たちを大いに感動させた作品などを数多く展示します。また、中央公民館内「後藤純男ギャラリー」では、展覧会期間に限り、作品を入れ替えた特別展示も行います。

ぜひ後藤純男画伯の荘厳な世界をご覧ください。

後藤純男画伯 主な経歴

- 1930年 千葉県木間ヶ瀬村（現在の野田市）で生まれる
- 1932年 埼玉県金杉村（現在の松伏町）築比地の宝蔵院へ転居する
- 1942年 金杉小学校を卒業する
- 1952年 再興第37回日本美術院展覧会（院展）で『風景』が初めて入選する
- 1963年 松伏町にアトリエを新築する
- 1976年 再興第61回院展で『仲秋』が文部大臣賞を受賞する
- 1981年 埼玉県立松伏高校開校 校章の原画を制作する
また、同校に『秋富士』を寄贈する
- 1986年 再興第71回院展で『江南水路の朝』が内閣総理大臣賞を受賞する
- 1988年 東京藝術大学美術学部教授となる（1997年まで）
- 1994年 松伏町印鑑登録証の挿入面に『灯ともし頃』が使われる
- 1997年 北海道上富良野町に『後藤純男美術館』を開館する
- 2000年 松伏町名誉町民となる
- 2002年 「後藤純男日本画展 悠久の自然を詩う」を中央公民館で開催
- 2006年 春の叙勲[旭日小綬章]を受章
- 2010年 町制40周年記念事業 松伏町名誉町民 日本画家
「後藤純男展 ～帰郷～」を中央公民館で開催
- 2016年 東京藝術大学名誉教授となる
第72回日本芸術院賞・恩賜賞を受賞 受賞作品「大和の雪」
北海道上富良野町特別名誉町民・千葉県流山市名誉市民となる
10月18日86歳でご逝去
- 2017年 「松伏町名誉町民 日本画家 故 後藤純男 画伯 お別れの会」を中央公民館で執り行う
本画6点を寄贈いただき、中央公民館に「後藤純男ギャラリー」を開設



中央公民館
〒343-0114 松伏町ゆめみ野東 3-14-6
☎992-1321

主催 松伏町・松伏町教育委員会
協力 後藤純男美術館
特別協賛 株式会社 丸和運輸機関

問合せ 企画財政課 総合政策担当 ☎991-1818